

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 282 号	氏名	江 原 尚 美
学位審査委員		主 査	上 平 憲
		副 査	有 吉 紅 也
		副 査	大 園 恵 幸
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価 喀痰中の肺炎球菌抗原検出測定 ODK0501 キット (抗 C-polysaccharide ポリクロナル抗体を用いた高感度イムノクロマトグラフィー法) の呼吸器感染症例における臨床的有用性を明らかにしようとするもので、目的は十分に妥当である。</p>			
<p>2 研究手法に関する評価 同測定キットの検出限界や特異性を評価後、喀痰中の肺炎球菌培養陽性 18 症例を含む 52 例の呼吸器感染症を対象に、ODK0501 キット、尿中抗原検出キットおよびグラム染色検査の間での test performance を比較検討したもので、研究手法も妥当である。</p>			
<p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、同測定キットは尿中抗原測定法に比較して感度が高く、特異度には差がなかったことから呼吸器感染症における肺炎球菌の screening 喀痰検査としての有用性を明らかにし、今後の呼吸器感染症学における起炎菌の迅速診断に寄与するものと大いに期待される。</p>			
<p>以上のように本論文は呼吸器感染症学に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士 (医学) の学位に値するものと判断した。</p>			